

岩手医科大学 教員組織編成方針

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。医学・歯学・薬学教育と教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。この目標を達成するにあたり、次のような教員組織を編成します。

1. 人格陶冶を目的とした教養教育(リベラルアーツ、外国語教育)と、専門教育への橋渡し教育を担当する部門
 - 同部門は、あわせて行動科学、医療倫理学、医療関連法規、(医用)統計学も担当する。
2. 臨床医学・歯学・薬学を修得して応用するための基礎的知識・技能と態度を教育する、統合基礎部門
 - 同部門は、おもに学体系を基盤とする。
 - 同部門は、あわせて社会や個人の健康福祉の増進を図り、健康被害の原因を探究する。
3. 実際の臨床現場で適切な医療的責務を果たせるように十分な専門的知識・技能・態度を修得させる部門
 - 同部門は、各学部の学問領域に即して、学体系を基盤とするもの、臓器・器官系を基盤とするもの、疾患特性を基盤とするもの、臨床課題を基盤とするものなどが含まれる。

地域医療圏における医療ニーズの変化に応じて、教員組織は随時見直しを図ります。講座や診療科の詳細は、各学部と研究科で、別途定めます。